1、法人理念

三快五感の子育て

【三快】 よく食べ(快食) よく遊び(快遊) よく眠る(快眠)

【五感】 目 目を大きく見開き 遠くも近くもよく見る子

耳 耳を澄まして 大小の音を聞き分ける子

鼻 鼻を利かせ 善悪をするどく感じる子

口 舌を生かし すいも甘いも理解する子

手 手を使いなんでもよく体験する子

2、願う子どもの育ち

健康で明るい元気な子 不思議を探し、発見をいっぱいする子 うれしい時、かなしい時、人の気持ちがわかる子

3、教育保育方針

園内にある「まいまい山」は小動物や野鳥、昆虫が子どもたちを迎え入れてくれています。四季を感じられるたくさんの自然に囲まれて、子どもたちは小さな「命」に触れながら、自らの「命」を実感します。

子どもは一人ひとり成長の段階も、興味を持つことも様々。本園では、生きる力の源である意欲や自信を、一人ひとりの子どもと丁寧に関わることで育みます。

乳幼児期の子どもたちにとって「生活=教育=遊び」です。子どもの発達に合わせた遊びの環境を充実し、豊かな遊びの中で子どもが主体的に活動に取り組むことを大切にします。

4、「子どもの育ち」のために

- 子どもが何に心を動かし、何を表そうとしているかを知り、表現する喜びを十分に味わわせるようにする。
- 遊びや自然体験を通して、子どもが感動する場を大切にしていく。また、保育者も子どもと共に夢中になって遊びに取り組むことで、遊びを充実させていく。
- ・ みんなで遊ぶ場を設け、共に遊ぶ中で、自分の気持ちを伝えたり、相手の気持ちに気付いたりする場を生かしていく。
- 子どもの興味関心を把握し、季節や実態および狙いにあった環境を構成しながら、その場に応じた援助をする。
- 遊びの中で少しでもできるようになったことを褒め、認めていくことで意欲を持たせていく。
- 年齢に応じた基本的生活習慣の実態を把握し、子どもが無理なく身に付けることができるような環境を工夫し、 援助していく。

5、評価項目の達成状況

評価項目	評価項目詳細	職員の自己評価ポイン ト平均(3点満点)
I 園の基本姿勢について	教育・保育理念や目標の理解 認定こども園としての社会的責任の理解 子育て支援業務についての理解 発達の重要性を理解 職員として心構え 等	2.28
Ⅱ 認定こども園教育・保育要領	第1章 総則	2.31
	第2章 ねらい及び内容並びに配慮事項	2.39
	第3章 指導計画作成にあたって配慮すべき事項	2.18
Ⅲ 園独自の取り組みについて	保育方針の把握 学園化構想に対する理解 内部・外部研修への意欲を持った積極的な参加 市・地域の事業へ園が積極的に参加していることの理解 等	2.55